

1 出題の基本方針

- (1) 小学校等で学習した内容を基にして、思考・判断・表現する力をみる。
- (2) 与えられた課題を解決するための、分析・考察する力をみる。
- (3) 身近な事象の中から課題を発見し、それを解決するための方法を考えることを通して、思考・判断する力や自分の意見を適切に表現する力をみる。

2 適性検査問題の出題の方針、問題の構成及び主なねらい

出題の基本方針を踏まえ、以下のとおり適性検査Ⅰ及び適性検査Ⅱを実施する。

適性検査Ⅰ（45分）

- (1) 出題の方針
課題を発見し、それを解決する方法について自分の考えや意見を正しく表現し、的確に文章にまとめる力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を1問とし、小問3問で構成する。
 - ・ 与えられた文章を正確に読み取り、問われていることについて、決められた字数でまとめる力をみる。
 - ・ 与えられた文章を踏まえ、具体的な例を挙げながら、自分の考えを400字以上450字以内で書く力をみる。

適性検査Ⅱ（45分）

- (1) 出題の方針
資料から情報を読み取り、課題に対して思考・判断する力、論理的に考察・処理する力、的確に表現する力などをみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を3問とし、小問9問で構成する。
 - ・ 正三角形を題材とし、図形的な性質についての理解と思考力、言葉・数・式などを用いて考え表現する力、数理的な処理の力をみる。
 - ・ 野菜の生産を題材とし、複数の資料から読み取った情報を関連付け、それを活用し、考察する力をみる。
 - ・ 時間の計り方や、容器から落ちるプラスチック球の事象を題材とし、自然現象の規則性を見出し日常の現象と関連付ける力、実験結果を分析し考察する力をみる。